

大支援研ニュース

特別支援教育

平成22年1月3日発行
大阪府支援教育研究会
会長 草竹 幸一
(阪南市立波太小学校)

次号は
1月末頃に発
行予定

<http://daishienken.visithp.com/>

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて件名に「大支援研問合せ」など「大支援研」を入れてください。

jimukyoku2009@daishienken.visithp.com

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。

大阪府支援研役員総会予定 本部・支部役員の方はご予約ください。

第3回平成22年 1月14日(木)午後3時～5時 **アウィーナ大阪 3階 生駒の間**

冬季研修会は、まだ申し込めます！ (定員内に限り) 一部教員以外も参加できる講座があります。

講座内容紹介、ご質問への答えなど、追加情報を集めました。

くわしくは、添付の

冬季研修会ニュースをご覧ください。

平成22年(2010年) 1月30日(土)
午前10時30分～午後4時(10時 受付開始)
場所 **たかつガーデン**

午前の部 午前10時30分～12時30分

(A) 支援のためのアセスメント

(伊丹昌一氏)

(B) バーチャルAD/HD

(熊野健司氏)

(C) アクセシビリティ、パワーポイントの活用

(大島友子氏)

午後の部 午後2時～4時

(D) 自立活動の指導の実際

(貴志英彦氏)

(E) ICFの基礎・基本とその活用

(齊藤博之氏、森下亮氏、達 直美氏)

(F) 子どもの性を考える

(中村昭代氏、大橋一予氏、井上ひとみ氏)

(G) 自閉症教育プロジェクト研修

(松本恵美子氏)

こんなことも学んでみませんか

C講座 パワーポイントを視覚支援に使うとは

○書き順付き漢字スライド 足し算スライド VOCAスライド タイムエイドスライド など

アクセシビリティとは

○障害のある方や高齢者などが、より簡単・手軽に PC を使いやすくすることを目指すもの

E講座 **ICF** とは International Classification of Functioning, Disability and Health の略で、

日本語では**国際生活機能分類**です。

F講座 講座に参加される方から、それらについて日頃考えておられることや事例を含めてお知らせ

せいただければ、それをもとに講師の方がお話していただけます。

☆ 申し込みはこちら <http://daishienken.visithp.com/kenkyukai/toki2009.htm>

大阪府教育委員会支援教育課、大阪府教育センター支援教育研究室との懇談会

懇談会は2月10日(水)の2時半から5時、さいかくホールにて行われます。参加は、大阪府教育委員会支援教育課、大阪府教育センター支援教育研究室の先生方と、大支援研本部役員、各支部長、研修部員です。大阪府支援教育研究会では、研究会団体としての立場を大事にしつつ、大阪府教育委員会、大阪府教育センターと協力していくため、毎年、特別支援教育に関わるいくつかの項目に関し、意見交換ができるよう、懇談会を行っています。

他団体記事紹介 (他団体が主催の講演会・研修です。問い合わせ等は当該団体に直接お願いします。)**平成21年度実践記録論文の募集について** 大阪特別支援教育推進連盟

A4版で本文を5000字程度(ワープロ可)写真、グラフ、図等の挿入も可

しめきり 平成22年1月15日(金) 優秀作品には、賞状及び記念品を贈呈します。

詳しくは、11月添付の案内をご覧ください。

平成21年度 大阪府立豊中支援学校公開授業 **案内添付**

本校指導教諭が担当する授業を公開いたします。

知的障がいのある子どもたちが「生き生きと輝く」よう、常に新しいアイデアを取り入れた授業です。

平成22年2月12日(金)

「映像教材を活用した楽しい音楽授業」 ～ 歌・ダンス・ドラム演奏指導 ～

【知的障がいのある高等部2年生の授業】

会 場 大阪府立豊中支援学校 3階 集会室 (*別添地図参照)

13:15 ～ 14:30 授業見学 授業終了後、校内見学、交流会を行い、16:20 終了予定です。

担当 本校 指導教諭 園田葉子

エンジョイ・デージー 私らしい方法で読む、わかる！ DAISY コンソーシアム

DAISYとは、視覚障害者や普通の印刷物を読むことが困難な人々のためにカセットに代わるデジタル録音図書の国際標準規格として、約40カ国の会員団体が構成するデージーコンソーシアムにより開発と維持が行なわれているアクセシブルな情報システムです。

http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/download/lpplayer_agreement.html

ぜひ体験してください。

マルチメディア DAISY 図書などを読み上げてくれるソフトとデータがあります。ソフトはダウンロードできます。データは実費で手に入れられるものと一部無料でダウンロードできるものがあります。

冬季研修会ニュース

こんなことも学んでみませんか

講座内容紹介、ご質問へのお答え

冬季研修会に多くの方が申し込みくださっていることに感謝申し上げます。

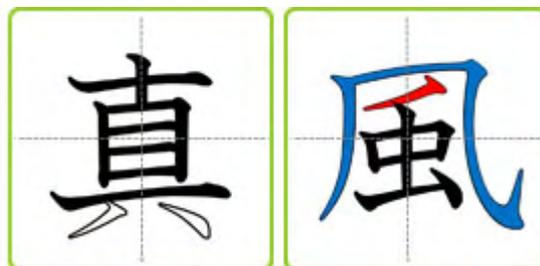
11月に出した二次案内の紹介だけでは、講座の内容を十分にお知らせできていないところがありました。そこで、講座 C、E、F について、あらためて講座の内容について追加の説明をするとともに、参加を考えておられる方から寄せられたいくつかの問い合わせにもお答えします。なお、講座 C、Eは定員30名といたします。

講座C アクセシビリティ、パワーポイントの活用 ①

研究発表などでパワーポイントのスライドを見たり、実際に活用されている方は少ないと思います。「見てよく分かる」ということは、子どもたちへの「視覚支援」に最適です。学習障がいの子ども、発話が難しい子ども など多様な展開が可能です。

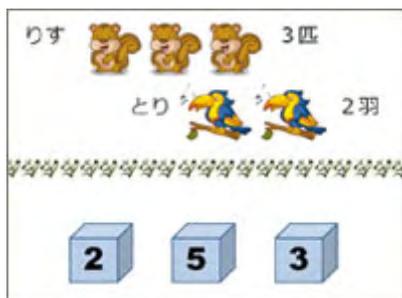
PowerPoint で文字を構成するパーツを、色の変更やアニメーションなどの動的効果を活用して強調し、注意を喚起して文字の学習に役立てる。

(書き順付き漢字スライド)



自分が働きかけることでリアクションがあり、楽しみながら学ぶことができる。

(足し算スライド)



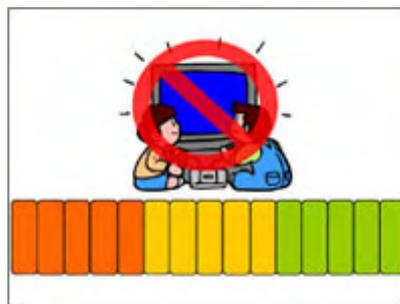
シンボルに対応する音声シンボルをクリックすると、そのシンボルに対応する音声を発話する。

(VOCAスライド)



教師からの時間に関する指示が、楽しく遊んでいるうちに「針がどこにきたときまでだったっけ?」とわからなくなってしまふような時間の感覚を把握することが難しい子どもに役立てられる。

(タイムエイドスライド)



☆これらの役立ちソフトを解説いただけます。ぜひご参加ください。

☆当日、PCをご用意していただけます。何人かで1台になります

が、実際に体験しながら受講していただけます。(定員は30名です)

☆マイクロソフト社のWebサイトを見てください。

<http://www.microsoft.com/japan/enable/ppt/>

講座C アクセシビリティ、パワーポイントの活用 ②

アクセシビリティという言葉になじみがない、よくわからない、という方が多いようです。パソコンでおなじみのマイクロソフト社が提唱されるアクセシビリティ機能とは、障害(しょうがい)のある方や高齢者などが、より簡単・手軽にPCを使いやすくすることを目指すものです。そして、障害のある方や高齢者を含めたすべての人々が自己の可能性を最大限に引き出すことができるようにすることを目指しています。

☆マイクロソフト社のWebサイトを見てください。

<http://www.microsoft.com/japan/enable/>

12月4日の朝日新聞に、常用漢字(当時は当用漢字)が制定される際に「碍」が入らなかったため、「障害者」が「障害者」と表記するようになったことを改めるため、常用漢字表を見直す動きがあるという記事が掲載されていました。

マイクロソフトの最高技術責任者もインタビューに答えており、マイクロソフトではこの考えに賛同していて、Windows 7からは、「障害」が採用されているそうです。

このように企業として考えておられるということが、インクルーシブな社会作りにつながるだろうと思います。

(定員は30名です)

講座E ICFの基礎・基本とその活用

『ICF』という言葉、最近よく聞きます——。

新しい「障害の考え方」だということだけどうということだろう？

ICFについて、少しは知ってるつもりだけど、具体的にはどうということ？

障害のある人への支援を考えていく上で大事なことだと聞いたけど、どう
いうふうにしていくんだらう？

ICFとはInternational Classification of Functioning, Disability and Healthの略で、日本語では国際生活機能分類と言います。人間の生活機能と障害の分類として、2001年5月、世界保健機関（WHO）総会において採択されました。

教育において、ICFを活用するとはどうということか。また、ICFを活用することで何ができるのか。

本セミナーで、ICFの基礎・基本からその活用まで、一緒に学び、可能性を確かめてみませんか！
(定員は30名です)

☆ ICF-CY Japan Network のWebサイト を見て下さい、

<http://www.icfcy-jpn.org/wp/>

講座F 子どもの性を考える

講座に参加される方が、どのようなことに悩んでおられるのか、どんなことを考えておられるのか、どんなことを知りたいと思われておられるのか、・・・

講座に参加される方から、それらについて日頃考えておられることや事例を含めてお知らせいただければ、それをもとに講師の方がお話していただけます。

参加される方で、聞いてみたい、相談したいことがある方は、開始前の受付の時点で事例などをお書き下さい。講座の前半は、講師の方からテーマについてのお話をさせていただきます。後半は、できるだけ参加される方が書かれたことをもとにお話したい、というのが講師の方の考えです。実際に子どもたちの姿を念頭に置いた内容で話し合いができればいいな、と考えております。

お問い合わせにお答えします よくあるご質問

「参加申し込みは、どうしたらいいですか？」

インターネットの大支援研のサイト（「大支援研」で検索して下さい）の「冬季研修会」のページに「申込ページ」がありますので、そこから申し込んでください。

<http://daishienken.visithp.com/kenkyukai/toki2009.htm>

「参加できるのは、教師だけですか？ 保護者は？」という質問がありました。

大阪府教育センターの方の講座である A. D. は教職員限定とします。
他の講座 B. C. E. F. G. は、保護者の方を含め、いろいろな方、歓迎します。

「参加できるのは、大阪の教師だけですか？」という質問がありました。

全国（全世界）どこから来ていただいても歓迎です。

講座B「バーチャルAD/HD」は、実際に体験できるのですか？

今回の研修会では、ヤンセンファーマ社の方にバーチャルAD/HDを開発されたことについての講演をお願いしており、実際に体験することは想定しておりませんでした。というのは実際に体験していただくならば、きわめて少人数の方に参加を限定せざるを得ない訳であり、それよりも開発の考え方や、どのように活用されているかなどを多くの方に知ってもらうことを重んじていました。

しかし実際に体験してみたいといわれる希望が多いので、当日、ヤンセンファーマ社の方に2台の機械を持ってきていただきます。午前10時半～12時を講演とし、その後、約1時間を体験していただく時間とします。

体験は、1人の方、1回に約7分かかりますので、参加される方のごく一部の方だけしか体験いただけません。当日、来場された時点で希望される方に申し込みしていただき、順番も含めて抽選させていただきます。

豊中支第 411-2 号
平成 21 年 12 月 7 日

市町村支援学級担当者 様
音楽担当者 様

平成 21 年度 公開授業について (ご案内)

大阪府立豊中支援学校
校長 辻 下 順 一

師走の候、ご担当者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解・ご支援賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本校では、下記の要領で指導教諭が担当する授業を公開いたします。本指導教諭は、知的障がいのある子どもたちが「生き生きと輝く」よう、常に新しいアイデアを取り入れた授業を行っています。また、生徒たちとともに校外で数多くの発表活動やステージ出演を行い、子どもたちに自信をつけさせるような取り組みを行ってまいりました。

つきましては、多数ご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時 平成 22 年 2 月 12 日 (金)

内 容 「映像教材を活用した楽しい音楽授業」
～ 歌・ダンス・ドラム演奏指導 ～
【知的障がいのある高等部 2 年生の授業】

会 場 大阪府立豊中支援学校 3 階 集会室 (*別添地図参照)

時 程 13:15 ～ 14:30 授業見学
授業終了後、校内見学、交流会を行い、16:20 終了予定です。

担 当 本校 指導教諭 園田葉子

申込み方法 申し込み書に必要事項を記入の上、2月8日(月)までに、
FAX もしくは e-mail にて、お申し込みください。

FAX 送付先及び e-mail アドレス

FAX : 06-6840-0787

e-mail : yamauchi@toyonaka-y.osaka-c.ed.jp

大阪府立 豊中支援学校 教頭 山内國嗣 宛て

平成21年度 大阪府立豊中支援学校

指導教諭公開授業 参加申込み票

大阪府立豊中支援学校 教頭 山内 國嗣 宛

FAX 06-6840-0787

締切り 2月8日(月)

2月12日(金)の指導教諭公開授業に
参加します。

学校名	立 名 学校
お名前	

※ 電子メールでご回答いただく場合は、この様式によらず、

① 学校名 ② お名前 をメール本文でご連絡ください。

メールアドレス yamauchi@toyonaka-y.osaka-c.ed.jp

【会場へのアクセス】

阪急宝塚線豊中駅から 阪急バス 北緑丘団地経由千里中央行「北緑丘小学校前」下車徒歩3分

北大阪急行(地下鉄御堂筋線)・モノレール千里中央駅から

阪急バス 北緑丘団地経由阪急豊中行「北緑丘小学校前」下車徒歩3分

阪急宝塚線石橋駅から 阪急バス JR・阪急茨木駅前行 「稲」下車徒歩15分

